

平成27年第3回定例会一般質問通告概要一覧表

| 質問順 | 受付月日 | 9. 17 | 通告者 | 11番 | 阿部正幸 |
|--|------|--------|------|-----|---------|
| 1番 | 答弁者 | 市長・教育長 | 発言時間 | 30分 | 種別 一問一答 |
| <p>1. 「やかもち鍋」を活用した今後の取り組みについて</p> <p>生涯学習100年構想実践委員会の考案によって生まれた「やかもち鍋」は、学校給食や様々なイベントで食べることが出来ます。</p> <p>「万葉集」の代表的な歌人、大伴家持にちなんだ創作鍋「やかもち鍋」を後世に残すため、家庭で食べることが出来るようにレシピを市ホームページや広報「たがじょう」等に掲載するとともに、市内で食べることが出来る飲食店の募集などを行うことも必要だと考えますが、本市における今後の取り組みについて伺います。</p> <p>2. 「不審者情報等」を必要とする市民へのメール配信サービスについて</p> <p>本市ホームページのトップページ「いざというとき」の項目に不審者情報があります。このページでは、不審者出沒事案は、警察・市内小中学校より連絡を受けたものをお知らせしておりますが、市内の小・中学校の児童生徒及びその保護者並びに学校教職員等を対象として、ホームページとは別に、不審者情報等メール配信システムを利用しております。</p> <p>多賀城の未来を担う子どもたちが、事件に巻き込まれることを未然に防ぐよう、不審者情報等メール配信システムを希望する市民に対しても利用できるようにしていただきたい。</p> <p>3. 被災者生活再建支援について</p> <p>応急仮設住宅（プレハブ・みなし）の供与期間が終了するに伴い、本市は特定延長制度を導入しておりますが、本市の対象世帯（932世帯）に対する調査状況結果と今後の生活再建支援に対して、どのように対応していくのか伺います。</p> | | | | | |

| | | | | | |
|---|------|-------|------|-----|---------|
| 質問順 | 受付月日 | 9. 16 | 通告者 | 15番 | 吉田瑞生 |
| 2番 | 答弁者 | 市長 | 発言時間 | 30分 | 種別 一問一答 |
| <p>1. 多賀城駅周辺整備事業について</p> <p>(1) 多賀城駅南口の駅前広場等に面する、JR用地購入の面積や場所などについて</p> <p>(2) 駅前広場に所在する築地塀と時計をモチーフにしたモニュメントの移設場所について</p> <p>(3) 駐車場の設置台数や使用料金と維持管理について</p> <p>(4) 多賀城駅南口に設置する公衆用トイレの意匠とデザインについては、その形・色・模様・配置など、史都多賀城の時代考証を図ることについて</p> <p>(5) 多賀城駅南口の駅前公園における、催事やイベントなどに用いる設備の設置について</p> <p>(イ) 電気を容易に使用できる電源の設備を設置することについて</p> <p>(ロ) 水道を使用できる配水管や蛇口と廃水などの排水口を設置することについて</p> <p>(6) 多賀城駅南口の駅前広場と駅前公園それぞれの、整備事業の着工時期と供用開始時期について</p> <p>(7) 史都中央通線(幅員9メートルの歩行者専用道路)の整備概要と、事業の着工時期と供用開始時期の見込みについて</p> | | | | | |

| | | | | | |
|-----|------|-------|------|-----|-------|
| 質問順 | 受付月日 | 9. 17 | 通告者 | 4番 | 江口正夫 |
| 3番 | 答弁者 | 市長 | 発言時間 | 30分 | 種別 総括 |

1. 記録的豪雨対策の検証について

9月11日未明にかけての記録的豪雨により、茨城県及び栃木県に甚大な被害をもたらし、宮城県では大崎市、大和町にも大きな被害をもたらしました。

本市は幸いにも人的被害はなく、一部地域で、道路冠水による通行止め、汚水の溢水がありました。近年、記録的豪雨の発生は常態化しつつあり、今回の他自治体の記録的豪雨による被害を「他山の石」として、本市の防災対策について検証します。

- (1) 本市は11日未明に避難勧告が発令され、素早い対応で適切であったと思います。避難勧告発令の判断理由は。
- (2) 被災自治体の一部で、避難勧告・指示が発令されないため、被害の拡大を招きました。避難勧告・指示の発令漏れ、遅延防止のため、
 - ア 本市の避難勧告・指示の判断基準に気象警報を追加すべきでは。
 - イ 状況推移に応ずる行動を定めた本部業務基本計画表（所謂、タイムライン）を整備すべきでは。
- (3) 避難所の開設・管理は概ね適切に行われたものと思いますが、救急医療・介護体制、要援護者対策の準備状況は。
- (4) 一部の地域の道路冠水による通行止め、汚水の溢水が発生しましたが、今後の対策は。

| | | | | | |
|--|------|------|------|-----|-------|
| 質問順 | 受付月日 | 9.16 | 通告者 | 1番 | 中田定行 |
| 4番 | 答弁者 | 市長 | 発言時間 | 30分 | 種別 総括 |
| <p>1. 水害対策について</p> <p>(1) 津波復興拠点整備事業・一本柳地区造成工事について、安楽寺雨水幹線と南宮ポンプ場の整備を完成させない限り、この地域の水害の心配はなくなると提起してきたが、早急に整備着手を求める。</p> <p>(1) 高崎雨水幹線、仙石線交差部以北の本格整備を求める。</p> <p>2. 汚水の溢水対策について</p> <p>6月議会においても佐藤恵子議員がこの問題を取り上げ、「市の最優先課題」との答弁があったが、その後の対応はいかがか。</p> <p>先日の台風によって再度被害が発生しているが、早急な対応を取らりたい。</p> <p>3. 八幡地区の防衛施設局宿舎跡地の取得について</p> <p>6月議会以降の進展はいかがか。</p> | | | | | |

| | | | | | |
|---|------|-------|------|-----|---------|
| 質問順 | 受付月日 | 9. 16 | 通告者 | 6番 | 米澤 まき子 |
| 5番 | 答弁者 | 市長 | 発言時間 | 30分 | 種別 一問一答 |
| <p>1. 多賀城スコーレ（サマースクール）の会場を2カ所に増やす考えは</p> <p>地元大学である東北学院大学と多賀城市との、連携協力協定に基づき実施されています多賀城スコーレ。中でも夏休みを利用し、多賀城キャンパスの教室に周辺の小・中学校がそれぞれの学習課題を持ち寄り、学生ボランティアの指導を受けるといったもの。しかしながら、ここ数年参加者の大半は多賀城キャンパス周辺の児童・生徒に集中しておりますが、送迎の負担が大きい西部・東部の地域の方々にも参加させたい思いと本人にもその意思があると伺っています。西部・東部の地域に1カ所ずつ増やすお考えは。</p> <p>2. 仙台市いじめ問題の報道を受け、多賀城市教育委員会の対応は</p> <p>将来があったはずの尊い命がわずか10年余りで終わりを迎えたことは大変痛ましいことです。事案発生後の調査により、対応方針を保護者と協議しない、学校から教育委員会への事故報告をしなかった、と学校の対応に問題があったと指摘がありました。それを受け、教育委員会としての対応について2点伺います。</p> <p>(1) 市の教育委員会としてもいじめの定義を確認し、「いじめは、どの子どもにも、どの学校にも起こりうる」との認識のもと、各学校において改めて教職員に周知徹底が必要と考えますが、いかがでしょうか</p> <p>(2) 各学校は、いのちの尊さ、大切さを考える授業や活動を一学期早い段階から行うことについていかがでしょうか</p> | | | | | |

| | | | | | |
|--|------|-------|------|-----|-------|
| 質問順 | 受付月日 | 9. 16 | 通告者 | 9番 | 佐藤恵子 |
| 6番 | 答弁者 | 市長 | 発言時間 | 30分 | 種別 総括 |
| <p>1. 宮内・明月地域の生活環境問題について</p> <p>明月一丁目の住民の方々は、洗濯物や住宅のサッシ窓等々に資源物に付随すると思われるホコリや粉じんが付着し、日常的に不快な生活を強いられている。市として調査し対策を講じられたい。</p> <p>2. 災害公営住宅の家賃軽減施策と入居問題について</p> <p>(1)軽減施策の期間延長について市長は私の質問に、東北市長会としてこの事業の更なる延長を要望している、と答弁しています。その後の国の対応について報告されたい。</p> <p>(2)南相馬市では市独自に一定期間の減額措置を決めた。本市も市独自の軽減支援策を検討されたい。</p> <p>(3)復興庁は災害公営住宅の入居に際しての保証人について、保証人の免除などの配慮をおこなうことを求める通知を出した。市としてこの趣旨に基づいて対応するよう取り計らわれたい。</p> <p>(4)災害公営住宅空室を今後活用することについては、被災していても入居条件を満たさず入居できなかった方々等被災者が優先して入れるように取り計らうと共に、一般市営住宅としても活用できるよう検討されたい。</p> | | | | | |

| | | | | | |
|---|-------|-------|------|-----|----------|
| 質問順 | 受付月日 | 9. 16 | 通告者 | 2番 | 戸津川 晴 美 |
| 7番 | 答 弁 者 | 市 長 | 発言時間 | 30分 | 種 別 一問一答 |
| <p>1. 医療費等助成の拡大について</p> <p>(1) 市長は、子どもの医療費助成について、小学校6年生（通院）までの拡大の必要性は認識していると述べています。であるならば、せめて小学校6年生までの拡大を早急に実施すべきと思いますが、いかがですか。</p> <p>(2) 被災者に対する医療、介護の減免措置を来年度も継続すべきと考えますが、いかがですか。</p> <p>2. 交通環境の充実について</p> <p>(1) 近隣自治体の循環バスは、100円で運行されています。本市の循環バスも、多くの市民に利用していただくために100円に値下げをすべきではないでしょうか。</p> <p>(2) 循環バスの路線からはずれている地域などについて、路線拡充の計画はありますか。</p> <p>(3) バス路線の拡充を実施してもなお交通弱者となる市民に対して、オンデマンドタクシー等の施策が必要ではないかと考えますが、いかがでしょうか。</p> | | | | | |

| | | | | | |
|--|-------|-------|------|-----|----------|
| 質問順 | 受付月日 | 9. 17 | 通告者 | 5番 | 伏 谷 修 一 |
| 8番 | 答 弁 者 | 市 長 | 発言時間 | 30分 | 種 別 一問一答 |
| <p>1. 地域コミュニティ（行政区）の再編について</p> <p>現在、地域コミュニティのベースとなる47行政区の平均世帯数は約550となっており、地域のつながりを大切にしながら、防災・防犯・子育て・各種行事など、行政区単位で実施されています。将来、人口減少、少子高齢化が影響を及ぼすと考えられる地域コミュニティの運営を円滑に進めるため、行政区の再編も含め、課題解決を図るべきと考えますが、以下の点について伺います。</p> <p>(1) 現在抱える行政区の課題と対応について</p> <p>(2) 市域の狭い多賀城市に適正な行政区のあるべき姿とは</p> <p>(3) 広域行政組織を形成し、長期的な視野で地域協議会を設置していく事で地域力を高めるために、小学校区を単位として行政区を構成すべきと考えますが</p> | | | | | |

| | | | | | |
|---|------|--------|------|-----|---------|
| 質問順 | 受付月日 | 9. 16 | 通告者 | 8番 | 藤原益栄 |
| 9番 | 答弁者 | 市長・教育長 | 発言時間 | 30分 | 種別 一問一答 |
| <p>1. 総合的雨水対策の推進について</p> <p>本市はこれまで排水路とポンプ場の整備に努めてきたが、それだけでは不十分である。丘陵地の住宅への雨水貯留施設設置に補助制度を創設されたい。</p> <p>2. 図書館のCCCへの指定管理について</p> <p>(1) 武雄市図書館の図書の選定が大きな問題となり、住民訴訟にまで発展している。本市図書館のCCCへの指定管理は誤った選択だったと考えるがいかがか。</p> <p>(2) 本年7月、前武雄市長の樋渡啓祐氏がCCC子会社の「ふるさとスマホ株式会社」の代表取締役就任したと報じられている。市長の所感をうかがいたい。</p> | | | | | |

| | | | | | |
|--|------|-------|------|-----|---------|
| 質問順 | 受付月日 | 9. 16 | 通告者 | 16番 | 昌浦泰巳 |
| 10番 | 答弁者 | 市長 | 発言時間 | 30分 | 種別 一問一答 |
| <p>1. 市職員の接遇力向上について</p> <p>(1) 市職員の接遇力向上について、市はどのようにお考えでしょうか。</p> <p>(2) 接遇力向上に向けたこれまでの取り組みと、中身の分析はどのようなものでしょうか。</p> <p>(3) 市職員の接遇に関するクレームの件数並びに内容をどう把握されていますか。</p> <p>(4) 接遇研修は、初任者研修だけでなく、係長級、課長級にも実施すべきと考えますが、市のお考えはどうでしょうか。</p> <p>(5) CS【Customer Satisfaction（お客様満足）】向上の取り組みに関する市のお考えはどのようなものでしょうか。</p> | | | | | |

| | | | | | |
|---|------|-------|------|-----|-------|
| 質問順 | 受付月日 | 9. 17 | 通告者 | 12番 | 齋藤裕子 |
| 11番 | 答弁者 | 市長 | 発言時間 | 30分 | 種別 総括 |
| <p>1. 多賀城創建1300年祭と観光振興について</p> <p>多賀城が創建されてから後9年で1300年を迎えます。明年3月には駅北側に図書館が開館し、多賀城インターチェンジも開通することになっており、既に開館した水族館も含め、多くの交流人口が予想されます。この方々を取り込んだ産業振興とまちづくりは本市にとりまして大変重要な課題であることから、次の3点について伺います。</p> <p>(1) 2024年に多賀城創建1300年を迎えますが、荘厳する式典をどの様に考えていますか。</p> <p>(2) 多賀城の正門である外郭南門の立体復元構想がありますが、1300年祭までの完成を望まれる声が沢山あります。現在の状況といつまでの完成を計画されていますか。</p> <p>またそれに伴い、政庁跡からの南北大路の整備も同時に進められるべきと考えますが、どのような計画になっていますか。</p> <p>(3) 多くの交流人口が予測される中、本市特有の観光資源を活用した観光産業の振興策をどの様にお考えですか。</p> <p>また、市長は「道の駅」の構想をお持ちですが、大賛成の立場から、今現在の市長のお考えは如何でしょうか。</p> | | | | | |

| | | | | | |
|--|------|-------|------|-----|-------|
| 質問順 | 受付月日 | 9. 17 | 通告者 | 14番 | 雨森修一 |
| 12番 | 答弁者 | 市長 | 発言時間 | 30分 | 種別 総括 |
| <p>1. 電話による特殊詐欺被害防止対策について</p> <p>全国各地において、電話による特殊詐欺が増加している。平成27年7月11日の新聞記事によると、株取引のトラブルを装った特殊詐欺で多賀城市の無職女性（75）が現金1,000万円をだましとられたと発表された。</p> <p>特に一人暮らしの高齢者が対象に被害が拡大しているようで、被害防止の為、多賀城市独自の取り組みが求められる。市長のお考えを伺います。</p> | | | | | |